令和７年（２０２５年）４月②

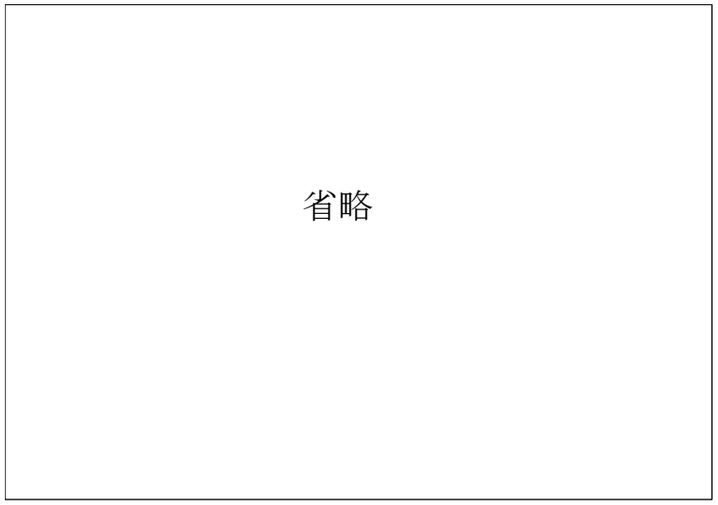
学校通信

和の光

宝塚市立西谷中学校

引いても引いても、足されていくもの

校長　筒井　啓介



今から１０年ほど前、「引いても引いても、足されていくもの」というタイトルで、とある新聞に広告が掲載されていました。その広告（大手の出版社）の説明によると、この写真は埼玉県富士見市にある小学校の児童が約９カ月前から使っている辞書だそうです。この写真を見るとお分かりのように、かなり使い込まれた様子で、更には付箋がびっしりと貼り付けられています。

この小学校では、疑問に思った言葉や知らない漢字などがある場合、安易に答えを聞くのではなく、自分の手で辞書を引いて調べ、調べた言葉には必ず付箋を貼り付けるというルールを作っているそうです。それにしても、この付箋の山に驚きませんか？

辞書を引くという経験は、今のみなさんにとっては時代の影響か？少なくなった気がします。（インターネットや電子辞書など文明の利器の発展のせいか？）しかし、分からない言葉や漢字があった時は、先述の小学校の様に、辞書を使って自らの手で調べて欲しいものです。人に聞いたり、ネットで調べたりする程度では分かったような気がしても定着はしません。一度調べたことは線を引いてチェックし、ノートに書きとめておく等の工夫が必要だと思います。この小さな積み重ねが、後々、大きな成果につながっていくのです。

さあ、みなさん学習とは参考書や問題集だけではありません。普段の会話やテレビ、新聞などそのネタはたくさん転がっています。多感な中学時代にたくさんの言葉に触れて心豊かな人になって欲しいと願っています。

気分新たに、夢を持って自分の殻を破ろう

校長　筒井　啓介

２週間の春休みが終わり、朝からみなさんが久しぶりに登校し、校庭や校舎に元気な挨拶や笑い声があふれ、西谷中学校に活気がもどってきました。こうして皆さんに再会できたことをとても嬉しく思います。

春は出会いと別れの季節といわれます。３月には 19名の３年生が巣立ち、2 名の先生が転出され、新たに 2 名の先生をお迎えすることになりました。これからの人生において、みなさんはたくさんの人との出会いと別れを経験します。そこで、一つ一つの出会いを大切にし、学んだことを人生の糧として活かして欲しいと思います。

さて、今日から新しい学年がスタートします。新しい学年のスタートに際して、皆さんに伝えたいことが３つあります。

１つ目は、「今までの自分にとらわれることなく、真っ白な新たな気持ちでスタートを切って欲しい」ということです。人生の中で、自分が変われるチャンスはそんなに多くはありません。中学校生活の中では、入学の時、進級するとき、卒業する時、今日がそのチャンスの日です。このチャンスの日に、新たな気持ちで新たなことに挑戦することにより、自分を変えることができます。また、今まで気づかなかった先生や仲間の新たな面を発見する日でもあります。昨年度までのことにとらわれず、新たな気持ちで新年度のスタートを切ってください。

２つ目は、終業式の日にお話ししたことですが、「失敗を恐れることなく、自分の殻を破り、なりたい自分、やりたいことを実現して欲しい」と思います。皆さんには無限の可能性があります。大切なのは、大きな勇気ではなく、「一歩を踏み出す」小さな勇気です。できることから、小さなことでかまいません、ぜひチャレンジしてください。

３つ目は、「自分の夢や目標を持って欲しい」ということです。勉強や部活動など、自分の夢や目標を持って学校生活を送ってください。例えば、「将来このような仕事につきたい」「卒業後、この学校に進学したい」「いつまでにこんなことができるようになりたい」など、できるだけ具体的な目標を持つようにしてください。できればその目標を友達や先生にことばに出して伝えてみてください。目標が達成できた時の自分をメージしてみるのもいいと思います。小さなことからで結構です。具体的な夢や目標を持つことで、それに向かって今自分がやらなければならないことが見えてきます。また、やる気がわいてきます。新学期のスタートにあたり、あらためて自分の夢や目標を持ってください。

この１年が充実した学校生活になるように、みなさんと一緒に頑張っていきたいと思います。どうぞ、よろしくお願いします。（４月７日　始業式にて）

■言葉の花束

懸命に心を打ち込むこと、
その中から
またやりたいものが生まれる。
一つの目標の成功が
さらに新しい夢を呼び、
さらにその夢の達成が、
次のものを生むのである。

冒険家　植村直己

できるできないはともかく
真剣に考え
挑戦することが大切。

冒険家　植村直己

※植村直己（冒険家）

1941 年 2 月 12 日、兵庫県豊岡市日高町に生まれ。明治大学山岳部に所属。大学卒業後、アルバイトをしながら世界放浪の旅に出る。

日本人で初めて世界最高峰のエベレスト登頂、五大陸最高峰登頂を果たした。その他、世界で初めての北極点犬ぞり単独行を達成。

世界初の冬季マッキンリー単独登頂の翌日、1984 年 2 月 13 日に消息を絶ちました。

省略

■始業式・着任式の様子

２週間の春休みが終わり、新たな年度がスタートしました。今年度は新たに２名の先生をお迎えしてのスタートとなりました。着任式では新しく着任された山口直人先生（国語科）と前田裕次先生（数学科）からのご挨拶をいただきました。その後、始業式では学年団の先生方を紹介させていただきました。

前田裕次先生

山口直人先生

２学年の先生紹介

３学年の先生紹介